

【特集】

—新技術の視点から描く—

海事産業の未来予想

総論

2050年の世界と2050年の海事産業

アンケート企画（第1部）

未来の海事技術でアンケートを実施

キーワードは“デジタル”と“環境”

インタビュー

（ビーチクリーンロボット）

“ロボットづくり”の考え方は自動運航船に応用できる

●一般社団法人BC-ROBOP海岸工学会 副理事長

東京大学 名誉教授 浦環氏

（ドローン）

ドローンの社会実装は黎明期を経て

新産業立ち上げのフェーズに

●国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構

（NEDO）

ロボット・AI部

主査 プロジェクトマネージャー 宮本和彦氏

（顔認証技術）

顔認証の各種サービスをいかにして

ビジネスに取り込むかがポイント

- 日本電気株式会社（NEC） デジタルプラットフォーム事業部
エキスパート 山田 道孝 氏

（MaaS）

MaaSの進展で巨大市場が形成

海事産業にとっても商機になる

- 株式会社三菱総合研究所 経営イノベーション本部
経営戦略グループ MaaS事業戦略チーム
主任研究員 高田 真吾 氏

（ムーンショット型研究開発）

科学技術を高度に活用して

誰ひとり“取り残さない社会”へ

- 内閣府 政策統括官（科学技術・イノベーション担当）付
参事官（未来革新研究推進担当） 河合 亮子 氏
- 国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）
挑戦的研究開発プログラム部 部長 古賀 明嗣 氏

アンケート企画（第2部）

アンケート回答を一挙に掲載

【KAIUNアプローチ】

どうなる“暫定”後の内航海運業界
全海運では会員対象にアンケートを実施

<シリーズetc.>

波濤／竣工船フラッシュ／CLOSE UP／造船ニュース／NEWS

Pick Up!／

せんきょう（日本船主協会）／ブローカーの窓から／内航ニュース／

新刊紹介／セミナー・研修講座のご案内／読者のひろば／

日本海運小史 最終回／心の処方箋／スタッフ通信／